



データサービスの役割

NetApp Console setup and administration

NetApp
February 11, 2026

目次

データサービスの役割	1
NetApp ConsoleのNetApp Backup and Recoveryの役割	1
一般的なアクションに使用されるロール	1
ワークロード固有のアクションに使用されるロール	3
NetApp ConsoleのNetApp Disaster Recoveryロール	5
NetApp Consoleのランサムウェア耐性アクセス ロール	6
ベースラインロール	7
ユーザーの行動の役割	9

データサービスの役割

NetApp ConsoleのNetApp Backup and Recoveryの役割

コンソール内でNetApp Backup and Recoveryにアクセスできるように、ユーザーに次のロールを割り当てることができます。バックアップとリカバリのロールにより、組織内でユーザーが実行する必要があるタスクに固有のロールを柔軟に割り当てることができます。ロールの割り当て方法は、独自のビジネスおよびストレージ管理の実践によって異なります。

このサービスは、NetApp Backup and Recoveryに固有の次のロールを使用します。

- ・ バックアップおよびリカバリ スーパー管理者: NetApp Backup and Recoveryであらゆるアクションを実行します。
- ・ バックアップとリカバリ バックアップ管理者: NetApp Backup and Recoveryで、ローカル スナップショットへのバックアップ、セカンダリ ストレージへの複製、オブジェクト ストレージへのバックアップアクションを実行します。
- ・ バックアップおよびリカバリの復元管理者: NetApp Backup and Recoveryを使用してワークロードを復元します。
- ・ バックアップおよびリカバリ クローン管理者: NetApp Backup and Recoveryを使用してアプリケーションとデータをクローンします。
- ・ バックアップおよびリカバリ ビューア: NetApp Backup and Recoveryの情報を表示しますが、アクションは実行しません。

NetApp Consoleのアクセスロールの詳細については、["コンソールのセットアップと管理に関するドキュメント"](#)。

一般的なアクションに使用されるロール

次の表は、すべてのワークロードに対して各NetApp Backup and Recoveryロールが実行できるアクションを示しています。

特徴とアクション	バックアップとリカバリのスーパー管理者	バックアップとリカバリのバックアップ管理者	バックアップとリカバリの復元管理者	バックアップとリカバリのクローン管理者	バックアップとリカバリビューア
ホストを追加、編集、または削除する	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
プラグインをインストールする	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
資格情報を追加する (ホスト、インスタンス、vCenter)	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
ダッシュボードとすべてのタブを表示	はい	はい	はい	はい	はい

特徴とアクション	バックアップとリカバリのスーパー管理者	バックアップとリカバリのバックアップ管理者	バックアップとリカバリの復元管理者	バックアップとリカバリのクローン管理者	バックアップとリカバリビューア
無料トライアルを始める	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
ワークロードの検出を開始する	いいえ	はい	はい	はい	いいえ
ライセンス情報を表示	はい	はい	はい	はい	はい
ライセンスを有効化	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
ホストを表示	はい	はい	はい	はい	はい
スケジュール:					
スケジュールをアクティビ化	はい	はい	はい	はい	いいえ
スケジュールを中断	はい	はい	はい	はい	いいえ
ポリシーと保護:					
保護プランを見る	はい	はい	はい	はい	はい
保護プランを作成、変更、または削除する	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
ワークロードを復元する	はい	いいえ	はい	いいえ	いいえ
クローンを作成、分割、または削除する	はい	いいえ	いいえ	はい	いいえ
ポリシーの作成、変更、または削除	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
レポート:					
レポートを表示	はい	はい	はい	はい	はい
レポートを作成する	はい	はい	はい	はい	いいえ
レポートを削除する	はい	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
* SnapCenterからインポートしてホストを管理する*:					
インポートされたSnapCenterデータを表示する	はい	はい	はい	はい	はい

特徴とアクション	バックアップとリカバリのスーパー管理者	バックアップとリカバリのバックアップ管理者	バックアップとリカバリの復元管理者	バックアップとリカバリのクローン管理者	バックアップとリカバリビューア
SnapCenterからデータをインポートする	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
ホストの管理 (移行)	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ
設定を構成する:					
ログ ディレクトリを設定	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
インスタンス資格情報の関連付けまたは削除	はい	はい	はい	いいえ	いいえ
バケツ:					
バケットを表示	はい	はい	はい	はい	はい
バケットを作成、編集、または削除する	はい	はい	いいえ	いいえ	いいえ

ワークロード固有のアクションに使用されるロール

次の表は、各NetApp Backup and Recoveryロールが特定のワークロードに対して実行できるアクションを示しています。

Kubernetes ワークロード

この表は、Kubernetes ワークロードに固有のアクションに対して各NetApp Backup and Recoveryロールが実行できるアクションを示しています。

特徴とアクション	バックアップとリカバリのスーパー管理者	バックアップとリカバリのバックアップ管理者	バックアップとリカバリの復元管理者	バックアップとリカバリビューア
クラスター、名前空間、ストレージ クラス、API リソースを表示する	はい	はい	はい	はい
新しいKubernetesクラスターを追加する	はい	はい	いいえ	いいえ
クラスタ構成を更新する	はい	いいえ	いいえ	いいえ
管理からクラスタを削除する	はい	いいえ	いいえ	いいえ
アプリケーションを表示する	はい	はい	はい	はい

特徴とアクション	バックアップとリカバリのスーパー管理者	バックアップとリカバリのバックアップ管理者	バックアップとリカバリの復元管理者	バックアップとリカバリビューア
新しいアプリケーションの作成と定義	はい	はい	いいえ	いいえ
アプリケーション構成を更新する	はい	はい	いいえ	いいえ
管理からアプリケーションを削除する	はい	はい	いいえ	いいえ
保護されたリソースとバックアップステータスを表示する	はい	はい	はい	はい
バックアップを作成し、ポリシーでアプリケーションを保護する	はい	はい	いいえ	いいえ
アプリの保護を解除し、バックアップを削除する	はい	はい	いいえ	いいえ
リカバリポイントとリソースビューアの結果を表示する	はい	はい	はい	はい
リカバリポイントからアプリケーションを復元する	はい	いいえ	はい	いいえ
Kubernetes バックアップポリシーを表示する	はい	はい	はい	はい
Kubernetes バックアップポリシーを作成する	はい	はい	はい	いいえ
バックアップポリシーを更新する	はい	はい	はい	いいえ
バックアップポリシーを削除する	はい	はい	はい	いいえ
実行フックとフックソースを表示する	はい	はい	はい	はい
実行フックとフックソースを作成する	はい	はい	はい	いいえ
実行フックとフックソースを更新する	はい	はい	はい	いいえ
実行フックとフックソースを削除する	はい	はい	はい	いいえ
実行フックテンプレートを表示する	はい	はい	はい	はい
実行フックテンプレートを作成する	はい	はい	はい	いいえ

特徴とアクション	バックアップとリカバリのスーパー管理者	バックアップとリカバリのバックアップ管理者	バックアップとリカバリの復元管理者	バックアップとリカバリビューア
実行フックテンプレートを更新する	はい	はい	はい	いいえ
実行フックテンプレートを削除する	はい	はい	はい	いいえ
ワークロードの概要と分析ダッシュボードを表示する	はい	はい	はい	はい
StorageGRIDバケットとストレージターゲットを表示する	はい	はい	はい	はい

NetApp ConsoleのNetApp Disaster Recoveryロール

コンソール内でNetApp Disaster Recoveryにアクセスできるように、ユーザーに次のロールを割り当てることができます。災害復旧ロールを使用すると、組織内でユーザーが実行する必要があるタスクに固有のロールを柔軟に割り当てることができます。ロールの割り当て方法は、独自のビジネスおよびストレージ管理の実践によって異なります。

災害復旧では次のロールが使用されます。

- 災害復旧管理者: あらゆるアクションを実行します。
- 災害復旧フェールオーバー管理者: フェールオーバーと移行を実行します。
- 災害復旧アプリケーション管理者: レプリケーション プランを作成します。レプリケーション プランを変更します。テストフェイルオーバーを開始します。
- 災害復旧ビューアー: 情報の表示のみ。

次の表は、各ロールが実行できるアクションを示しています。

特徴とアクション	災害復旧管理者	災害復旧フェイルオーバー管理者	災害復旧アプリケーション管理者	災害復旧ビューア
ダッシュボードとすべてのタブを表示	はい	はい	はい	はい
無料トライアルを始める	はい	いいえ	いいえ	いいえ
ワークロードの検出を開始する	はい	いいえ	いいえ	いいえ
ライセンス情報を表示	はい	はい	はい	はい
ライセンスを有効化	はい	いいえ	はい	いいえ
サイトタブ:				

特徴とアクション	災害復旧管理者	災害復旧フェイルオーバー管理者	災害復旧アプリケーション管理者	災害復旧ビューア
サイトを表示	はい	はい	はい	はい
サイトの追加、変更、削除	はい	いいえ	いいえ	いいえ
レプリケーション プラン タブで:				
レプリケーションプランの表示	はい	はい	はい	はい
レプリケーションプランの詳細を表示する	はい	はい	はい	はい
レプリケーションプランを作成または変更する	はい	はい	はい	いいえ
レポートを作成する	はい	いいえ	いいえ	いいえ
スナップショットを表示	はい	はい	はい	はい
フェイルオーバーテストを実行する	はい	はい	はい	いいえ
フェイルオーバーを実行する	はい	はい	いいえ	いいえ
フェイルバックを実行する	はい	はい	いいえ	いいえ
移行を実行する	はい	はい	いいえ	いいえ
リソース グループ タブで:				
リソース グループを表示する	はい	はい	はい	はい
リソース グループの作成、変更、または削除	はい	いいえ	はい	いいえ
ジョブ監視 タブで:				
ジョブの表示	はい	いいえ	はい	はい
ジョブをキャンセルする	はい	はい	はい	いいえ

NetApp Consoleのランサムウェア耐性アクセス ロール

ランサムウェア レジリエンス ロールは、ユーザーにNetApp Ransomware Resilienceへのアクセスを提供します。ランサムウェア耐性は次の役割をサポートします。

ベースラインロール

- ・ランサムウェア耐性管理者 - ランサムウェア耐性設定を構成し、暗号化アラートを調査して対応します
- ・ランサムウェア耐性ビューア - 暗号化インシデント、レポート、検出設定を表示

ユーザー行動アクティビティの役割"不審なユーザーアクティビティの検出"アラートは、ファイル アクティビティ イベントなどのデータの可視性を提供します。これらのアラートには、ファイル名と、ユーザーが実行したファイル アクション(読み取り、書き込み、削除、名前の変更など)が含まれます。このデータの可視性を制限するために、これらのロールを持つユーザーのみがこれらのアラートを管理または表示できます。

- ・ランサムウェア耐性ユーザー行動管理者 - 疑わしいユーザーアクティビティの検出を有効にし、疑わしいユーザーアクティビティのアラートを調査して対応します
- ・ランサムウェア耐性ユーザー行動ビューア - 疑わしいユーザーアクティビティアラートを表示



ユーザー ビヘイビア ロールはスタンダードアロン ロールではなく、ランサムウェア レジリエンス 管理者ロールまたは閲覧者ロールに追加されるように設計されています。詳細については、[\[ユーザーの行動の役割\]](#)。

各ロールの詳細な説明については、次の表を参照してください。

ベースラインロール

次の表は、ランサムウェア耐性管理者および閲覧者ロールで使用できるアクションを示しています。

特徴とアクション	ランサムウェア耐性管理者	ランサムウェア耐性ビューア
ダッシュボードとすべてのタブを表示	はい	はい
ダッシュボードで推奨事項のステータスを更新する	はい	いいえ
無料トライアルを始める	はい	いいえ
ワークロードの検出を開始する	はい	いいえ
ワークロードの再検出を開始する	はい	いいえ
[保護]タブで:		
暗号化ポリシーの保護プランを追加、変更、または削除する	はい	いいえ
ワークロードを保護する	はい	いいえ
データ分類で機密データへの露出を特定	はい	いいえ
保護プランと詳細を一覧表示する	はい	はい
保護グループの一覧	はい	はい

特徴とアクション	ランサムウェア耐性管理者	ランサムウェア耐性ビューア
保護グループの詳細を表示する	はい	はい
保護グループの作成、編集、または削除	はい	いいえ
データをダウンロード	はい	はい
アラートタブ:		
暗号化アラートとアラートの詳細を表示する	はい	はい
暗号化インシデントステータスの編集	はい	いいえ
回復のために暗号化アラートをマークする	はい	いいえ
暗号化インシデントの詳細を表示	はい	はい
暗号化インシデントを無視または解決する	はい	いいえ
暗号化イベントで影響を受けるファイルの完全なリストを取得します	はい	いいえ
暗号化イベントアラートデータをダウンロードする	はい	はい
ユーザーをブロックする (Workload Securityエージェント構成を使用)	はい	いいえ
[回復]タブで:		
暗号化イベントから影響を受けるファイルをダウンロードする	はい	いいえ
暗号化イベントからのワークロードの復元	はい	いいえ
暗号化イベントから回復データをダウンロードする	はい	はい
暗号化イベントからのレポートをダウンロード	はい	はい
設定タブで:		
バックアップ先を追加または変更する	はい	いいえ
バックアップ先の一覧	はい	はい
接続されたSIEMターゲットを表示する	はい	はい

特徴とアクション	ランサムウェア耐性管理者	ランサムウェア耐性ビューア
SIEMターゲットの追加または変更	はい	いいえ
準備訓練を構成する	はい	いいえ
準備訓練を開始、リセット、または編集する	はい	いいえ
準備訓練の状況を確認する	はい	はい
検出構成の更新	はい	いいえ
検出構成の表示	はい	はい
レポートタブ:		
レポートをダウンロード	はい	はい

ユーザーの行動の役割

疑わしいユーザーの行動設定を構成し、アラートに応答するには、ユーザーは Ransomware Resilience ユーザー行動管理者ロールを持っている必要があります。疑わしいユーザー行動アラートのみを表示するには、ユーザーは Ransomware Resilience ユーザー行動閲覧者ロールを持っている必要があります。

ランサムウェア耐性の管理者または閲覧者権限を持つユーザーで、アクセスが必要なユーザーには、ユーザー行動ロールを付与する必要があります。"不審なユーザー アクティビティの設定とアラート"。たとえば、ランサムウェア耐性管理者ロールを持つユーザーには、ユーザー アクティビティ エージェントを構成し、ユーザーをブロックまたはブロック解除するための、ランサムウェア耐性ユーザー動作管理者ロールが付与される必要があります。ランサムウェア耐性ユーザー動作管理者ロールは、ランサムウェア耐性ビューアに付与しないでください。



不審なユーザー アクティビティの検出を有効にするには、コンソール組織管理者のロールが必要です。

次の表は、ランサムウェア耐性ユーザー動作の管理者および閲覧者ロールで使用できるアクションを示しています。

特徴とアクション	ランサムウェア耐性ユーザー行動管理者	ランサムウェア耐性ユーザー行動ビューア
設定タブで:		
ユーザー アクティビティ エージェントの作成、変更、または削除	はい	いいえ
ユーザー ディレクトリ コネクタの作成または削除	はい	いいえ
データコレクターを一時停止または再開する	はい	いいえ

特徴とアクション	ランサムウェア耐性ユーザー行動管理者	ランサムウェア耐性ユーザー行動ビューア
データ侵害対策訓練を実施する	はい	いいえ
[保護]タブで:		
_疑わしいユーザー行動_ポリシーの保護プランを追加、変更、または削除する	はい	いいえ
アラートタブ:		
ユーザーアクティビティアラートとアラートの詳細を表示する	はい	はい
ユーザーアクティビティインシデントステータスの編集	はい	いいえ
回復のためにユーザーアクティビティアラートをマークする	はい	いいえ
ユーザーアクティビティインシデントの詳細を表示する	はい	はい
ユーザーアクティビティインシデントを無視または解決する	はい	いいえ
疑わしいユーザーによる影響を受けたファイルの完全なリストを取得する	はい	はい
ユーザーアクティビティイベントアラートデータをダウンロードする	はい	はい
ユーザーをブロックまたはブロック解除する	はい	いいえ
[回復]タブで:		
ユーザーアクティビティイベントの影響を受けるファイルをダウンロードする	はい	いいえ
ユーザーアクティビティイベントからワークロードを復元する	はい	いいえ
ユーザーアクティビティイベントから回復データをダウンロードする	はい	はい
ユーザーアクティビティイベントからレポートをダウンロードする	はい	はい

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。